

市町村名	多良間村
------	------

令和元年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	1-②	観光関連施設整備事業(食堂・土産品施設)	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	3-(2)-エ
担当部課名	観光振興課	事業実施(予定)年度 平成27~令和元年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備 Ⅲ-1-(1)

事業内容
観光誘客及び観光客の利便性の確保を図ると共に、災害時における住民及び観光客等の安全確保を図るため、多良間村地域振興拠点施設を整備する。

効果発現年度
当年度 後年度(令和2年度)

実施方法
直接実施 委託 補助 負担 その他()

予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H28年度	H29年度	H29年度(繰越)	R1年度	R1年度(繰越)
		(a)当初予算額	4,360	224,955	—	105,016
(b)予算現額	17,397	318,833	—	111,403	—	
(c)増減額(b-a)	13,037	93,878	—	6,387	—	
(d)繰越額	0	0	318,833		29,238	
A.計(b+d)	17,397	318,833	318,833	111,403	29,238	
B.執行済額	16,848	0	270,777	82,165	29,238	
うち交付金充当額	13,478	0	216,621	65,732	11,686	
次年度繰越額	0	318,833	0	29,238		
執行率(%) (B/A)	96.8%	0.0%	84.9%	73.8%	100.0%	
予算の状況の説明	・太陽光発電システム設置事業の一部が完了せず、翌年度繰越となった。					

活動目標(指標)及び達成状況	R1活動目標(指標)	達成状況			
		R1年度	R2年度	年度	年度
施設工事・外構工事・太陽光発電の設置工事・施工監理の実施。	目標	(事業完了)	()	()	()
	実績	太陽光発電システム設置工事繰越	事業完了		
	目標	()	()	()	()
	実績				
達成状況説明	令和1年度から、一部を繰り越して令和2年度に完了することができた。				

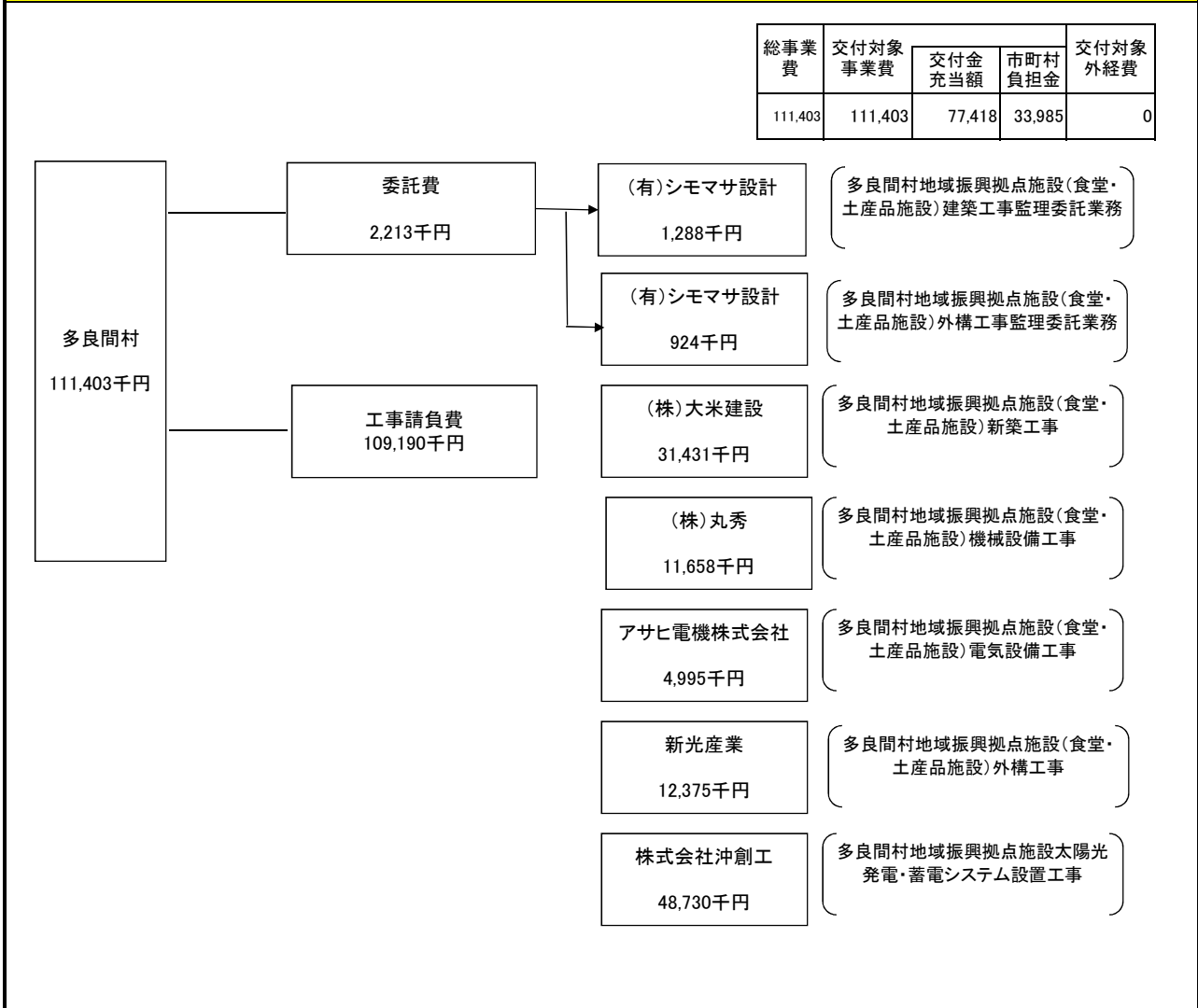
成果目標(指標)及び進捗状況	R1成果目標(指標)	基準値(年度)	R1年度	R2年度	年度	目標値(年度)
		施設の整備工事の完了 駐車場の整備工事完了 太陽光発電の設置工事完了	目標	()	(事業完了)	()
	実績		一部繰越	完了		
【R2成果目標】 (地域振興施設機能) ・施設の利用者(延べ人数):34,650人/年以上 ・施設に訪れた観光客を対象にアンケートを実施し、当該施設によって多良間村観光の利便性が確保されたか(80%以上)を含め、アンケートにより施設のあり方を検証する。	目標	()	()	()	()	34,650人 80%
	実績					
【R2成果目標】 (一時避難所機能) ・施設を利用した避難訓練(1回/年)を実施し、安全・確実に避難できたか(80%以上)を訓練参加者に対するアンケート調査により確認するなどし、施設のあり方について検証する。	目標	()	()	()	()	80%
	実績					
進捗状況説明	施設整備の全工事を完了した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	令和2年1月に発生した新型コロナウイルスの感染拡大により、あらゆる分野において事業がストップした。その影響により、発電システムの生産ラインが一時中断することとなり、納品が遅れることとなった。	受注者との工程管理の中で、進捗状況の確認を密にする必要性を感じた。

今後の取り組み方針

発注する前に、業務における業界の状況について情報収集を行い、変化にも迅速に対応出来るようにする。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の用途の流れ、費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の事業者選定は指名競争入札を実施したので、妥当であったと考える。 ○予算規模は適正であったと考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途については、精算段階において検査を実施しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	